

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

石川県小松市 小松市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	300床以上～400床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	27	対象	ド透I未訓ガ	救臨が感災地輪
人口(人)	建物面積(m <sup>2</sup> )	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
107,722	31,219	-	第2種該当	7:1

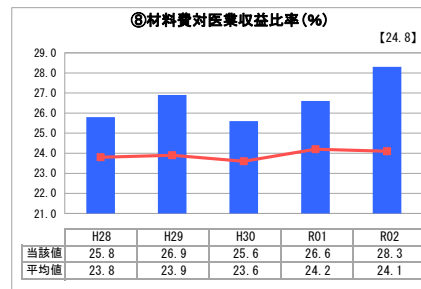
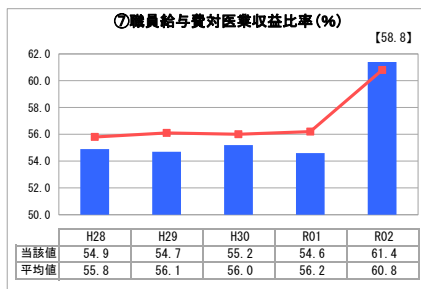
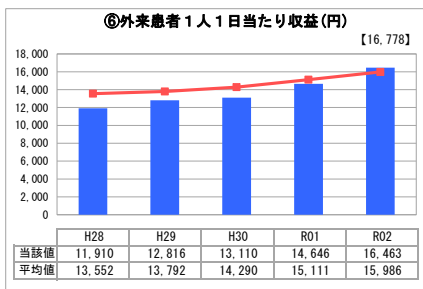
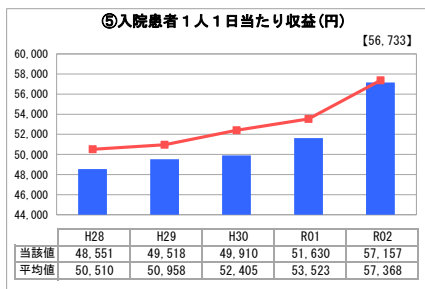
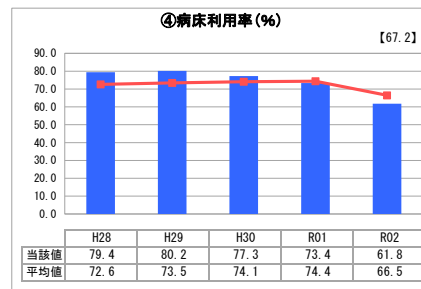
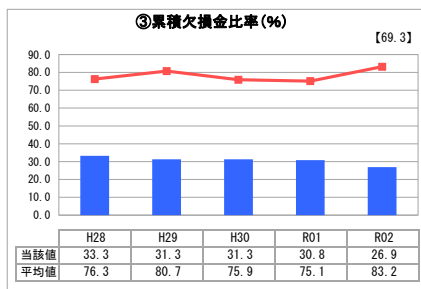
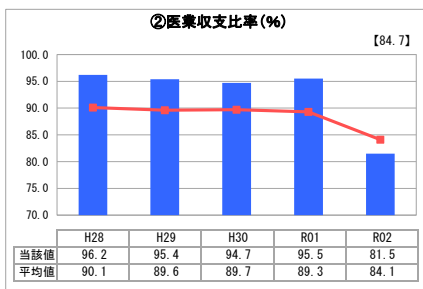
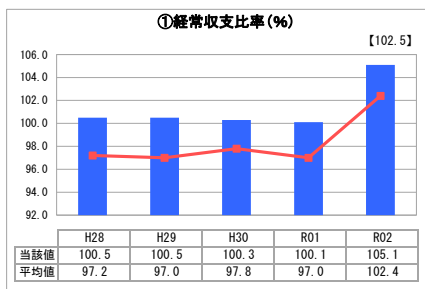
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

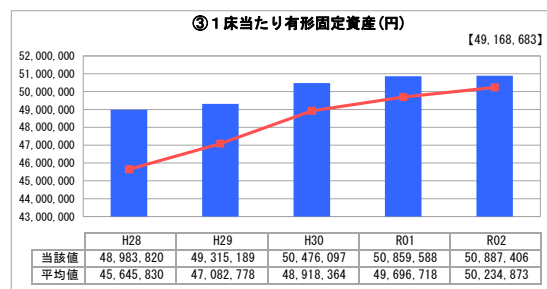
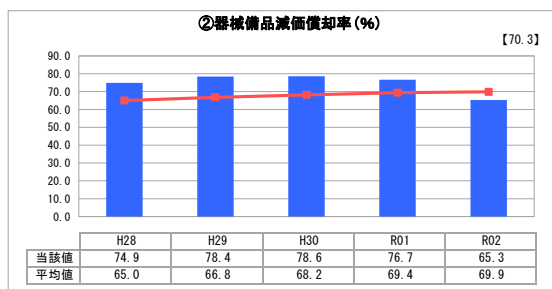
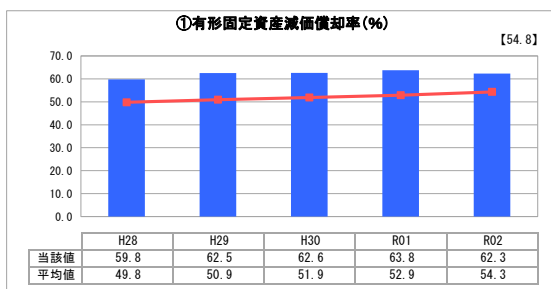
許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
300	-	10
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
26	4	340
稼働病床(一般)	稼働病床(療養)	稼働病床(一般+療養)
300	-	300

当該病院値(当該値)
[ ] 令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組(直近の実施時期)

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-

## I 地域において担っている役割

当院は南加賀医療圏における急性期医療の中核病院として、がん医療、救急医療、生活習慣病を中心に質の高い医療を提供しています。また、小児医療、合併疾患を有する妊婦に対する産科医療、急性期精神医療にも重点を置いているほか、災害拠点病院や臨床研修指定病院など、様々な機能を担っています。  
南加賀医療圏において唯一の感染症指定病院として、新型コロナウイルス感染症対策にも重要な役割を担っています。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

①新型コロナウイルス感染症補助金等により、黒字幅が増加しています。②100%を大きく下回っていますが、これは、新型コロナウイルス感染症の対応に伴うものです。③累積欠損金の解消には至っていないものの、類似病院平均より低く、着実に改善傾向にあります。④新型コロナウイルス感染症の対応に伴い、病床を空けている影響を受けており、病床利用率は下がっています。⑤類似病院平均に近づきました。⑥類似病院平均を上回りました。⑦高額抗がん剤の影響等もあり、高い傾向が続き、類似病院平均を上回っており、価格交渉等に取り組んでいる所です。

### 2. 老朽化の状況について

①建設より30年余りを経過し、法定耐用年数に近づいている資産も増えつつありますが、建物設備については、大規模リニューアルを順次実施し、設備の更新を行っている所です。②医療器械についても、計画的に更新しており、割合は横ばいとなっています。③類似病院平均とほぼ同水準になっています。

## 全体総括

公立病院として、また、南加賀医療圏の中核病院として、結核や精神・小児・感染など、不採算部門を抱えながらも黒字決算を継続しており、経営状況はおおむね健全です。

今後も企業債残高の削減や累積欠損額の減少など、さらなる経営健全化に取り組んでいくこととしています。

新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、医業収益が落ち込みましたが、補助金などにより、経営収支は黒字となりました。また新型コロナウイルス感染症の影響は続くと思われませんが、その中でも、経営の健全化に努めていくこととしています。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。